

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	事業所と地域の交流が少し乏しいように思える。	家族や地域などと交流を図る。	時候の良いときは近くの青空市場に買い物へ行ったり、地域に散歩に出掛ける。	12ヶ月
2	18	徐々にADLの低下が見られて歩行不安定の為、車椅子での生活を送られている。	なるべく現状が保てるようADL低下を抑え、「生きていて良かった、楽しい、幸せ」だと思っただけの施設に。	歩行リハビリ、下肢筋力強化、作業療法、レクリエーション等の声掛けをする。	12ヶ月
3	28	利用者の思いに気づいてあげられていない事がある。	利用者の訴えに気づく事ができる。	細やかな配慮が出来るよう職員間によく話し合い、報告・連絡・相談・連携の強化をする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。